

松永 早苗 (実践教育センター 兼 保健福祉学部)

1 著書

- 1) 松永早苗. 多湖ゆかり編, (2022). ウイズコロナだからこそ伝えよう! 感染対策の新人研修教え方のワザ&使えるデータ集, ウイズコロナ時代に入職する医療従事者として心得ておきたいこと, INFECTIONCONTROL4. vol131. 2022, MC メディカ出版(67-70).
- 2) 松永早苗. (2022). 連載: 感染予防のチェック&アクション第3回施設における面会を再開していますか?, 介護人財教育支援教材, 日総研出版 (3-5).
- 3) 松永早苗. (2022). 感染界限 My Topics 感染症にまつわる偏見や差別, INFECTION CONTROL3, vol. 32, 2023, MC メディカ出版 (80-82).

2 学術論文

- 1) 松永早苗, 黒木利恵, 石原美和. (2022). 高齢者福祉施設等のスタッフが抱く感染対策への疑問, 神奈川県公衆衛生学会誌 第68号, 34-35.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本国際看護学会理事, 研究委員長 (2020～現在)
- 2) 特定非営利活動法人みやぎ感染予防教育推進ネットワークきれいな手理事 (2021～現在)
- 3) 独立行政法人国際協力機構青年海外事務局 JICA 海外協力隊技術専門委員 (2020～現在)
- 4) 独立行政法人国際協力機構・国際緊急援助隊感染症対策チーム (2016～現在)

5 社会貢献

- 1) 東北福祉大学健康科学部保健看護学科, 国際看護論「災害時の感染対策 青年海外協力隊の経験, 新型コロナウイルス感染症」を担当: 1コマ (90分授業).
- 2) 公立大学法人福島県立医科大学大学看護学部 国際看護学を担当: 15コマ (60分授業).
- 3) 神奈川県健康医療局医療危機対策本部のコロナクラスター対策チーム (C-CAT) として定期情報交換会やクラスター対策を実施した.

6 講演, 放送

- 1) Yokoyama, F., Matsunaga, S. Difficult Factors in Responding to Emergencies at Respite Care Facilities for the Elderly- from the Perspective of a care worker, 25th East Asia Forum of Nursing Scholars (EAFONS) Conference, Poster, 2022年4月21日.
- 2) 黒木利恵, 松永早苗, 石原美和, 島岡未来子. 感染管理の現場からのイノベーション創出への取り組みー現場のお困りごとを産官学連携で解決を試みる取り組みの中間報告ー, 第10回日本感染管理ネットワーク学術集会, 口演, 2022年5月21日.
- 3) 黒木利恵, 松永早苗, 石原美和. 神奈川県における高齢者福祉施設等を対象とした感染予防スタッフ育成研修の報告, 第37回日本環境感染学会総会・学術集会, ポスター, 2022年6月18日.
- 4) 松永早苗. 令和4年度社会福祉専門講座5 「施設内の感染症予防対策～冬季に流行する

感染症と新型コロナウイルス感染症」研修講師，社会福祉法人山形県社会福祉協議会山形県社会福祉研修センター主催，2022年7月7日。

- 5) 松永早苗. 2022年度国際看護学教育の質保証～看護基礎教育における国際看護学教育の授業展開～「感染症対策と国際看護」出前授業の講師，日本国際看護学会教育活動・研修委員会主催，2022年8月27日。
- 6) 松永早苗，塩野悦子. パンデミック発生時に国際支援を担う看護職の準備教育プログラムの開発，日本国際看護学会第6回学術集会，口演，2022年9月18日。
- 7) 松永早苗. 令和4年度介護サービス相談現任研修Ⅰ「高齢者の感染症予防と熱中症予防」研修の講師，特定非営利活動法人地域共生政策自治体連携機構主催(2022年10月25日)。
- 8) 松永早苗，黒木利恵，石原美和. 高齢者福祉施設等のスタッフが抱く感染対策への疑問，第68回神奈川県公衆衛生学会，口演，2022年11月21日。
- 9) 稲垣大輔，松永早苗，黒木利恵，織田真理，伊藤沙也佳，石原美和，鄭雄一，西垣孝行，大浦イッセイ，島岡未来子. 医療現場の困りごと解決のためのピックソン（ワークショップ）開催報告，日本ソーシャル・イノベーション学会第4回年次大会，2022年11月27日。
- 10) 松永早苗. 一般社団法人感染防止教育センター研修「災害時に持続可能な感染対策」研修講師，一般社団法人 感染防止教育センター主催，オンデマンド配信研修。
- 11) 松永早苗. 令和4年度看護学科国際交流セミナー「パンデミック発生時に国際支援を担う看護職の役割」講師，山形大学 看護学科国際交流委員会・看護学専攻部会合同開催，2022年12月14日。
- 12) 松永早苗. 「令和4年度宮城県災害派遣福祉チーム員養成スキルアップ研修」講師，宮城県災害福祉広域支援ネットワーク協議会事務局主催，オンライン開催，2023年2月24日。
- 13) 松永早苗. タイ受入研修プログラム「感染看護」講師，高崎健康福祉大学主催，オンライン開催，2023年3月2日。

7 学会等での活動

- 1) 日本国際看護学会理事，研究委員長（2020年10月～現在）として，学会の運営並びに学会員の研究を支援する活動を実施した。また，2023年4月に一般社団法人へと移行する準備を進めた。
- 2) 日本国際看護学会6回学術集会実行委員として，日本国際看護学会第6回学術集会の企画と運営を行った。
- 3) 日本国際看護学会第7回学術集会準備委員会として，日本国際看護学会第6回学術集会の準備を行った。
- 4) 特定非営利活動法人みやぎ感染予防教育推進ネットワークきれいな手の理事（2021年～現在）として，宮城県における地域の感染対策を支援する活動を実施した。主に事務局を担当し，会員からの問い合わせへの返答や研修の運営を行った。
- 5) 第42回日本看護科学学会学術集会国際看護演題の座長を務めた。（2022年12月3日）

8 学内教育活動

- 1) 感染管理認定看護師教育課程，感染管理学と相談（医療関連感染の予防と管理に関する施設内外での指導，指導計画の立案と評価，指導の 実際）12時間（1時間45分換算）

ファシリティマネジメントの原理と原則（9時間）、学内演習（感染防止技術プログラム立案，医療関連感染サーベイランス計画立案，感染防止技術プログラム立案，職業感染予防プログラム立案，感染管理指導プログラム立案，洗浄・消毒・滅菌とファシリティマネジメントプログラムの立案，医療関連感染・管理プログラム発表会の実施）（45時間），臨地実習学内演習（12時間），臨地実習（180時間：20日間）を担当した。

- 2) 研究入門講座，研究入門の Step1 の講義（4回コース），Step2 の講師（対面のデータ処理）を運営した。令和5年度に向けて新規講座の研究チャレンジ講座を企画した。
- 3) 令和4年度神奈川県プロポーザル委託事業：高齢者福祉施設等感染予防リーダー育成研修のプロポーザルへの応募，研修計画，立案，実施を行った。その後，高齢者福祉施設等感染予防スタッフ研修会の運営を行った。
- 4) 大学院保健福祉学研究科の令和5年度の入学者面接官を担った。保健福祉学研究科看護開発学のシラバスの検討を行った。

9 学内各種委員会活動

- 1) 実践研究担当課長の役割：実践教育センターの研究事業について推進を進めた。実践教育センターにおける教職員の研究活動を推進する取り組みを実施した。
- 2) 研究活動部会の運営：適宜会議を開催し，実践教育センターの教職員が研究成果を発表する研究成果共有会を2回実施した。計6名の教員が研究活動，教育活動を発表した。教職員の科研費取得に向けて支援を実施した。研究に関連する実践教育センターの取り組みを，ホームページで適宜紹介した。学生，教職員が研究に関する悩みや発表の相談が行える場として『リサーチカフェ』を4回実施した。3月末には，教職員や学生が集い研究や学習に使用できる『リサーチコモンズ』を整備した。
- 3) FD部会の運営：教職員の教育の質を向上するためにFDの企画と運営を行った。カリキュラム改正を考えた内容とし，外部講師を招いての研修会2回，本学の理事長を招いて実践教育センターの将来構想を考える会1回，計3回のFDを実施した。
- 4) カリキュラム部会：新規カリキュラムの構築に向けて部会員として意見交換を行った。
- 5) ヘルスイノベーション研究科との共催ワークショップの運営，ヘルスイノベーション研究科とNPO法人まもるをまもると協働し，「ヘルスケア領域の困りごとを解決する」ピクチャーソンのワークショップを2回開催した。
- 6) 感染管理認定看護師養成課程の入試委員会，教員会等の運営を行った。
- 7) 国際交流活動として JICA タイの現任教育プロジェクトについてプロジェクトメンバーと意見交換を行った。

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 令和2年～令和6年 独立行政法人日本学術振興会科学研究費助成事業・基盤研究 C，3,900千円（直接経費：3,000千円，間接経費：900千円），研究課題：「高齢者ショートステイにおける急変時対応スキル育成のための基礎的研究」主任研究者：横山詞果，分担研究者：松永早苗。
- 2) 令和4年7月～令和6年3月 公益財団法人東京財団政策研究所研究助成（1810万円）研究課題：「看護がつなぐ医療と暮らし 在宅看護サービスへのアクセシビリティ向上のための政策研究」研究主幹：石原美和，主席研究員：松永早苗，渡邊千登世。

- 3) 令和4年～令和7年 独立行政法人日本学術振興会科学研究費助成事業・基盤研究C, 3,640千円(直接経費:2,800千円,間接経費:840千円),研究課題:「感染症による偏見・差別をなくすヘルスリテラシー向上のための基礎的研究」主任研究者:松永早苗,分担研究者:石原美和.

12 受賞

- 1) 令和4年度神奈川県公衆衛生協会研究奨励表彰(協会賞),中村由佳,松永早苗,石原美和. 研究テーマ:A保育所における新型コロナウイルス感染症対策マニュアルの検討,2022年10月.

14 その他

- 1) 独立行政法人国際協力機構青年海外事務局・JICA海外協力隊技術専門委員として派遣隊員の選考に関わった.